

令和3年第9回水俣市教育委員会定例会会議録

開催日	令和3年9月17日(金)		
場所	水俣市公民館分館 3階子ども自立支援室		
会議種類	定例会		
出席委員	平尾 雅述	委員	
	堀 浄信	委員	
	山田 誠次	委員	
	本田 恵津子	委員	
教育長	小島 泰治		
欠席委員	なし		
事務局出席者	坂本 禎一	教育次長	
	赤司 和弘	教育総務課長	
	梅下 彰	生涯学習課長	
	福山 達郎	教育総務課指導主事	
	田上 朋史	教育総務課総務係長	
	白坂 優季	教育総務課総務係参事	
	細谷 大樹	教育総務課総務係技師 (協議第3号説明時在席)	
	大崎 伸也	教育総務課主幹 (協議第3号説明時在席)	
	岩下 一弘	教育総務課学校給食センター所長 (協議第3号説明時在席)	
署名者	平尾 雅述	委員	
	堀 浄信	委員	
	山田 誠次	委員	
	本田 恵津子	委員	
	小島 泰治	教育長	
傍聴者	無		
開会宣言	午後1時30分		
<p>1 非公開とする審議事項</p> <p>1) 協議第2号を非公開とすることについて 教育総務課</p> <p>2 報告</p> <p>1) 教育長報告</p> <p>2) 各課報告</p> <p>① 9月議会について 教育総務課 生涯学習課</p> <p>② 水俣市学校給食アレルギー対応食提供事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について 教育総務課</p> <p>③ 第16回熊本県小中学校情報教育研究大会芦北水俣大会に係る後援承認について 教育総務課</p> <p>④ 名義後援を承認した「第58回熊本県中学校理科授業研究大会」の事業変更(中止)の承認について 教育総務課</p>			

3	議事	
1)	審議事項	
	① 日本男子ソフトボールリーグ第4節熊本大会に係る後援承認について	教育総務課
	2)	協議事項
	① 令和3年10月の教育委員会定例会の開催日程について	教育総務課
	② 学校教育活動の現状について	教育総務課
	③ 令和2年度の点検・評価について（教育総務課）	教育総務課
4	その他	
1)	10月の行事予定について	教育総務課

1 非公開とする審議事項

【案件】	協議第2号を非公開とすることについて
【説明】 赤司 和弘 教育総務課長	個人情報等を含むため、協議第2号は非公開を提案します。
各委員	はい。
【採決】	承認
2 報告事項	
1) 教育長報告	
小島泰治教育長	<p>朝夕、幾分涼しくなりましたが、日中はまだまだ暑い日が続いています。現在、台風14号が接近していますが、水俣への最接近は、予報では18時前後となっております。児童生徒の下校等に影響がなければと思っております。</p> <p>学校では、体育大会、運動会のシーズンとなりました。</p> <p>体育大会については、11日（土）に一中、緑東中が実施されていますが、感染拡大防止の観点から、半日にしたり、観客数を制限したりするなど工夫して実施しておられます。今後、実施される学校も同様の対応を計画されています。</p> <p>また、一昨日は、郡市中体連陸上競技大会がエコパークで実施されました。これについても、感染拡大防止の観点から学校対抗及び全校応援の廃止、開閉会式をしない、そして無観客とされました。また、オープン種目の廃止、タイムレース決勝などの工夫をされ、午前半日で開催をされています。昨日、無事に終了したとの報告がありました。県大会出場者の健闘を祈っています。</p> <p>今回は、4点報告します。</p> <p>一点目は、新学期の新型コロナウイルス対応についてです。</p>

校長会議で私から、新学期の新型コロナウイルス対応のキーワードとして2つお願いしています。

1つ目は、「外からウイルスを学校内に持ち込まない」ということです。

このことについては、各学校から、児童生徒の保護者に毎朝の各家庭での検温の実施をお願いし、発熱、風邪症状等があれば、自宅で休養するようお願いしています。また、教職員についても、同様に毎朝の検温を実施し、体調が少しでも悪い場合には、出勤を控えるようお願いしています。

キーワードの2点目は、学校生活における「クラスターゼロ」です。

学校生活では、こまめな手洗い、換気、休み時間、給食時の対応や感染対策を講じてもなおリスクの高い学習活動は行わないなどの対策を徹底しています。

なお、部活動については、9月12日まで原則、中止としておりましたが、まん延防止措置の延長により、部活動中止の期間が9月30日まで延期となりました。

2学期に入ってから、今のところ、水俣市内の小中学校では、大きな問題はあっておりません。

二点目は、学校訪問の中止です。

9月14日（火）に湯出小、22日に水俣一中の総合訪問を予定しておりましたが、管内のコロナの感染状況等を鑑み教育事務所と協議して中止としました。10月も数校予定していますが、状況を見て判断していきたいと思っています。

三点目は、中学校卒業式についてです。

中学校卒業式については、当初3月13日（日）を予定しておりましたが、県立高校の合格発表の前倒しにより、3月6日（日）に移すことを計画しておりました。しかし、市民駅伝と重なったため、調整を図っておりましたが、市民駅伝が別日に移っていただいたため、本年度の中学校卒業式は、令和4年3月6日（日）に実施することに決定しました。昨日、各小中学校にも伝えたとところです。

四点目は、議会についてです。

後で、担当課長から説明がありますが、私からは、平岡議員から質問された「誰もが安心して利用できる生理用品の設置について」について詳しく説明します。

平岡議員の最終的な御要望は、三点でした。

一点目は、現在、小中学校において、急に生理用品が必要になった児童生徒への対応については、生理用品を保健室に配置しており、児童生徒からの相談を受けて提供するなどしているわけですが、「返却」が必要な学校があれば、「返却不要」との統一した対応を取っていただけないか。」ということでした。

答弁としては、「現在、市内全小中学校のうち、2校は返却を必要としている。生理用品の返却については、生理用品は、自分の体調に気を付けて自分で準備するものであること、保健室での提供は、急な体調の変化などに対して貸し出すもので、借りたものは返さなければならないことといった意識を育成するため、各学校の状況に応じて実施しているもの。生理用品の準備が経済的に難しいという声は、今のところ上がってきていないけれども経済的問題については関係機関と連携を図りながら、取り組んでいる。」と答えました。結論から言うと現状のままということになります。

ただ、答弁はしませんでした。返却しなければならない学校も、無理に催促しているわけではなく、児童生徒の状況を把握して配慮しながら適切に

	<p>対応しています。</p> <p>二点目は、「生理用品を（保健室だけでなく）トイレ内の個室に設置してもらえないか」ということでした。</p> <p>答弁としては、「各小中学校において、生理用品を保健室に配置している理由の一つに、児童生徒の相談を受け、対話の中で、体調や生活状況を確認し、保健指導にも繋げるという意味合いもある。トイレに常備した場合、児童生徒の状況も把握しにくくなり、一人一人の課題に応じた対応が難しくなることも考えられる。また、衛生面の課題もあり、現状の対応が適切であると考えている。」と答えました。また、「児童生徒が抱える様々な課題を解決できるような取組を進める必要はあると認識しており、今後も引き続き、児童生徒の置かれた多様な環境などに配慮しながら、日常的な児童生徒の様子の把握やきめ細かな対応に努めていく。」と答えています。</p> <p>三点目は、「「生理」について男子にも学べる機会を設けるよう検討を進めてほしい」ということでした。</p> <p>答弁としては、簡潔に言いますが、「本市小中学校においては、学習指導要領に則り、男女ともに小学校4年生、中学校1年生で適切に学習しているところである。」と答えました。</p> <p>生理用品について、教育委員会の現在の考えをまとめると、今後も児童生徒の置かれた多様な環境などに配慮しながら、日常的な児童生徒の様子の把握やきめ細かな対応に努めていくということになります。</p> <p>報告は以上です。</p>
堀 浄信委員	生徒や教職員が新型コロナウイルスに感染した場合の休みの扱いはどうなりますか。
小島泰治教育長	出席停止です。欠席扱いにはなりません。教職員は出勤困難による特別休暇になります。
2) 各課報告	
報告第1号	9月議会について
赤司 和弘 教育総務課長 梅下 彰 生涯学習課長	(配布資料をもとに説明) 教育総務課 生涯学習課
小島泰治教育長	何か質問はございますか。
山田 誠次委員	学校の昇降機について、点検等の管理はどうなっていますか。また、工事に関する事業の3分の1が補助とのことですが、ということは3分の2は市が負担ということでしょうか。
赤司 和弘 教育総務課長	昇降機については、事業者をお願いしています。事業費については、3分の2は起債と一般財源にて対応しています。
平尾 雅述委員	新型コロナウイルスが各学校で発生した場合に、危機管理マニュアルはありますか。
小島泰治教育長	出席停止あるいは学校閉鎖など、県からマニュアルは来ています。それを受けて各学校にて臨機応変に対応していくということです。次から次に文書が来ますが、学級閉鎖の基準とかが示されていますので、それに基づいてやっていくしかないと思います。
平尾 雅述委員	発生した場合は、2週間閉鎖になったりするかと思いますが、2週間授業ができないのは大きいかなと思います。

小島泰治教育長	<p>学級内に濃厚接触者が多数発生した場合は、2週間の自宅待機になりますので授業が成り立ちませんが、例えば濃厚接触者が数人くらい、あるいは、土日明けの月曜日に陽性者が発熱した場合などは、定義的には濃厚接触者がいないことになりますので、その場合は3、4日程度の学級閉鎖を行い、様子を見ながらやっていけるのかなと思います。</p> <p>なので、2週間閉鎖した学校がありますが、当然、その根拠はあるのかなと思います。その場合はしょうがないと思います。</p>
平尾 雅述委員	<p>フッ化物洗口についてお尋ねしますが、これは今でも反対される方はいらっしゃいますか。100%の子たちが行っているわけではないですよね。</p>
小島泰治教育長	<p>70%程度かと記憶していますが、後程、詳細な数字はお示しします。これは強制ではなく、保護者の判断によりますので、100%ということにはならないと思います</p>
平尾 雅述委員	<p>校舎の施設整備について、先日、地震の発生に関するテレビ番組を見ていたら、九州では日奈久断層のことが取り上げられていました。バリアフリーも大事ですが、耐震化も進めていかないといけないと強く感じました。熊本地震も発生しましたし、もちろん対応されてはいると思いますが、状況を教えてください。あと、第二中学校の体育館が避難所に指定されていますが、雨漏りはないですよね。環境センターは雨漏りがひどかったんですが、事業者を変えたらすぐに収まったということもありました。</p>
赤司 和弘 教育総務課長	<p>まず、耐震化についてですが、建物自体の構造体部分の耐震化は完了しておりますので、今後は外壁が崩れないよう対応していきます。財政的な話もありますので、長寿命化計画の中で順番に進めていきます。</p> <p>避難所について、第二中学校の体育館は、雨漏りが発生しているため、避難所としての運用はなされていません。応急的な雨漏り対策を行っていますが、抜本的な対策には至っておりません。昨年度、抜本的対策のための事前調査までは行ったところです。</p>
本田 恵津子委員	<p>藤本議員の質問に対する答弁で、学校体育館トイレの自動水栓化についてとありますが、現在、工事に取り掛かっている状況ですか。</p>
赤司 和弘 教育総務課長	<p>まだ完成していませんが、ただいま実施中です。</p>
坂本 禎一 教育次長	<p>工事業者は決まって工事体制に入っていますが、部材が入ってこないため見えない部分があり、3か月くらいはかかるかもしれません。</p>
堀 浄信委員	<p>2点お尋ねです。まず、コロナウイルスが発生した場合に、特に高校の場合はネットで授業が行われました。各小中学校でもタブレットが配備されましたが、その辺の準備はどうなっていますか。学級閉鎖の場合に、ネットでの授業を想定しているのか教えてください。</p> <p>もう1点は、2千万円の寄附をいただいた松本眞一さんですが、お名前は存じ上げておりますがどのような方なのか教えてください。</p>
赤司 和弘 教育総務課長	<p>タブレット端末の持ち帰りにつきまして、原則としては学校の授業の中での活用となっておりますが、もう一つの目的として家庭学習での活用も視野に入れていかなければなりません。現在、持ち帰るためのルール作りを進めており、また、オンライン時の各ご家庭での通信環境に関する調査も必要になると思いますので、今後、検討してまいります。</p> <p>松本眞一様については、平成27年度に5千万円の寄附をいただきましたが、水俣市葛渡出身、水俣高校卒業後、静岡大学に進学され、裁判所勤務を経て、最終的には桃山学院大学の名誉教授になられました。2014年に76歳でお亡くなりになられました。</p> <p>生前から水俣の子供たちの力になりたいとのことで、ご自身も奨学金によ</p>

	<p>り学びを進められた経験から、ご遺族がその遺志を受け継いで返済不要の給付型奨学金制度の設立に至りました。</p> <p>これまで18名の子供たちがこの制度を活用して学びを進めており、各大学等での学びの状況が報告書として提出されますので、ご遺族にも報告しているところです。</p>
堀 浄信委員	<p>素晴らしい話だと思いますので、広報等で市民にもお知らせすべきだと思います。</p>
赤司 和弘 教育総務課長	<p>前回も感謝状や市表彰の善行章など対応させていただきましたが、現在、市のホームページでも、ご本人様の顔写真とともにご紹介をさせていただいております。市議会からも同様の意見を頂きましたので、改めて市報等でのご紹介を考えております。</p>
小島泰治教育長	<p>私も、奥様とお電話で話させていただきましたが、合計で7千万円のご寄附ですので、3月に奨学生を集めて話をする際に、お金以上にその思いもしっかり伝えていきたいと思っております。</p>
山田 誠次委員	<p>コロナについて、発熱等で休む時の基準として、これまでは37度5分だったと思っておりますが、37度以下だったという話も聞きますし、また、本人ではなく家族が発熱した場合でも登校は控えてほしいということを学校からお願いされたという話を、当園の保護者様から聞きました。その辺は各学校のそれぞれの判断で行われているのでしょうか。</p>
小島泰治教育長	<p>発熱や風邪症状が見られた場合はお休みくださいということで、熱が何度ということは言うておりません。37度5分ということが言われていたましたが、考え方として、それぞれの平熱にもよりますので、各ご家庭や学校での判断で行ってもらうしかないと思っております。</p> <p>あと、家族の方に症状が現れた場合という話には前提条件があり、リスクレベルが4の場合です。その辺がうまく伝わっていないかもしれません。</p>
山田 誠次委員	<p>学校関係はその手の情報が下りてきていますが、保育園関係、厚生労働省関係はほとんど情報が来ません。マニュアルもなく、ただ気を付けて下さいという文書だけが来ました。今年度内にマニュアルを作る予定とのお知らせが来ましたが、もう発生から2年になろうという時です。</p>
小島泰治教育長	<p>学校関係のマニュアルが参考になるようであればコピーしてお渡ししますが、やはり濃厚接触者を出さないというのが一つのカギかなと思っております。</p>
報告第2号	<p>水俣市学校給食アレルギー対応食提供事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について</p>
赤司 和弘 教育総務課長	<p>(別添資料をもとに説明) 教育総務課</p>
小島泰治教育長	<p>何かご質問はございますか。</p>
本田 恵津子委員	<p>要綱中に記載の管理指導表について教えてください。</p>
岩下 一弘 学校給食センター 所長	<p>国が定めるアレルギー対応指針に記載されている表です。全国一律の様式となります。</p>
平尾 雅述委員	<p>現在、アレルギー食の対応が必要な生徒はどれくらいいますか。</p>
岩下 一弘 学校給食センター 所長	<p>今年度は29名です。</p>

平尾 雅述委員	対応できないケースはありませんか。例えば弁当を持参している子はいますか。
岩下 一弘 学校給食センター 所長	アレルギーについては、市の指針の中で対応できる部分については対応しております。弁当については、保護者の意向に従い、弁当を持参されている生徒もいらっしゃいます。
小島泰治教育長	弁当については、アレルギーではなく、自分で弁当を持参したいという希望に基づくものだと思います。そのケースは、給食センターでアレルギー対応ができないという話ではないです。
坂本 禎一 教育次長	以前、小麦アレルギーとして、揚げ物だけでなく、調理場で小麦の粉が舞い、他の食材に付いてもだめということで、その方だけについては、すいません、給食センターでは対応できませんとお話をしたことがありました。ただ、その子は、数年後にはアレルギー症状が改善され、今はだいぶ良い状態だと聞いています。
堀 浄信委員	アレルギー食対象の生徒数は減っていますか。
岩下 一弘 学校給食センター 所長	昨年度が32名ですので、ほぼ横ばいですね。
平尾 雅述委員	給食費の未納者はいらっしゃいますか。
岩下 一弘 学校給食センター 所長	現在はいらっしゃらないと聞いています。現在は、各学校にて徴収されています。
報告第3号	第16回熊本県小中学校情報教育研究大会芦北水俣大会に係る後援承認について
赤司 和弘 教育総務課長	(別添資料をもとに説明) 教育総務課
小島泰治教育長	何かご質問はございますか。
平尾 雅述委員	案内文によるとオンライン開催もありとのことですが、オンラインで参加する学校もあるということですか。
赤司 和弘 教育総務課長	情報教育に関する研究大会ということですので、そのような参加方法もあると思います。
報告第4号	名義後援を承認した「第58回熊本県中学校理科授業研究大会」の事業変更(中止)の承認について
赤司 和弘 教育総務課長	(別添資料をもとに説明) 教育総務課
小島泰治教育長	何かご質問はございますか。
各委員	なし。
3 議事	
1) 審議事項	
議第1号	日本男子ソフトボールリーグ第4節熊本大会に係る後援承認について

赤司 和弘 教育総務課長	(配布資料をもとに説明) 教育総務課
小島泰治教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし。
【採決】	承認
協議第1号	令和3年10月の教育委員会定例会の開催日程について
赤司 和弘 教育総務課長	(配布資料をもとに説明) 教育総務課
小島泰治教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし。
協議第2号	学校教育活動の現状について
福山 達郎 教育総務課指導主事	(報告の概要) ① 8月の小中学校長期欠席児童生徒報告について ② 8月の児童生徒事故・非行報告について ③ その他
	《非公開》
小島泰治教育長	何かご質問はございますか。
各委員	なし。
協議第3号	令和2年度の点検・評価について(教育総務課)
	令和2年度教育委員会重要政策事業実施状況評価表に基づき、各担当者から説明
	① 安心・安全な学校施設の整備・充実
細谷 大樹 教育総務課技師	(配布資料をもとに説明) 教育総務課
赤司 和弘 教育総務課長	ご質問などございませんでしょうか。
平尾 雅述委員	施設の整備に関し、私が特に心配しているのが地震と水害ですが、ハザードマップ等を活用して、例えば学校の1階が水没することなどまで想定して、長寿命化計画が考えられているのかなというのをおたずねします。
細谷 大樹 教育総務課技師	浸水については、ハード面での対策が限られていて、万全な対応はできない状況ですので、まずはソフト面での対応を徹底していただきたく、浸水が想定される学校には、避難計画を作成の上で避難訓練を実施していただいております。その計画は市の危機管理防災課にも提出しており、避難訓練の結果も毎回、報告しております。
	② 学力向上対策事業(確かな学び・豊かな心・健やかな体を育む学校づくり)
大崎 伸也 教育総務課主幹	(配布資料をもとに説明) 教育総務課

赤司 和弘 教育総務課長	ご質問などございませんでしょうか。
山田 誠次委員	学習構想案集というのが新たに作成されたとのことで、成果が上がっていると思いますが、配布後の先生たちの反応が分かれば教えてください。
福山 達郎 教育総務課指導主事	今までは学習指導案という呼び方でしたが、熊本県の熊本の学びを推進するにあたり学習構想案と変わり、内容も子供の姿をイメージしながら身に着けた資質や能力を明確にしながら単元を構想することになりました。昨年度から熊本県が言い始めて、各学校でも作成してくださいとのことで、スタートアップ研修も行ってはいますが、作成方法が分からないとのことでしたので、学力向上委員会で参考となる資料として作成し、昨年度末に配布しました。もともと校内研修として行われてはいましたが、今回の構想案集も活用していただいているところです。今後も、熊本県の取り組みと合わせながら中身を充実していく予定です。
堀 浄信委員	<p>県学力調査については、平均を上回ることが目的ではないと思います。ではその場合、どこで評価するのか、やはり生徒が自発的に、そして学校が楽しく人生を謳歌していこうというのが上位概念になると思います。</p> <p>なかなか難しいとは思いますが、中長期的に何を水俣の子供たちにやってほしいかを示していく時代になっていると思います。</p> <p>漠然とした言い方で申し訳ないが、与えられたものではなく学び方を教えていくべきかなと。例えば、海でおなががすいた子がいたら、魚を与えるのではなく、魚の釣り方を教えることが求められているんだと思います。</p> <p>いろいろと頑張っていらっしゃると思いますが、絶対評価ではなく、絶対評価が必要だと思います。</p>
山田 誠次委員	<p>それと関連して、学力向上委員会で、本日は令和2年度の反省なので直接は関係ありませんが、自発的な学びをどうやって引き出していくか、その辺かなと思います。なかなか数値化できない部分ですので難しいとは思いますが、見えづらいものが見えるようにしていく努力も大事だと思います。</p> <p>ただ、それにあたり、数値化する基準を作り始めたら悲しいことになるかなとも思います。子供たちが生涯にわたってどうやって生きていくのかを子供たち自身に考えてもらい、生きていくための物事の考え方を、教えるということではなく示していくべきだと思います。</p> <p>例えば道徳の時間がありますが、道徳では良いか悪いかという考えに行きがちかと思います。しかしそうではなく、哲学としてどういう風に考えればいいのか、どういう道筋があるのか、そういう考え方を小中学校までの間に示してやれたらいいなと感じています。</p> <p>心ゆたかに水俣を見て思いましたが、先ほどの松本眞一さんの話など、今後の改定の際には記載してもらったらどうかなと思いました。</p>
平尾 雅述委員	<p>退職した先生方とも話しますが、やはり確かな学びは必要だと思います。将来にわたって学んでいこうとするなら、基礎的な学力は必要だよねということです。身に着けさせるべき学力がないと、その後の人生に続いていけないと思います。</p> <p>退職した先生方の中には、勉強を教えに行っておられる先生もいらっしゃいますが、ここまで分からないのであればいけないなということもあるとのことです。その時は分からなくても、新しいことを知るときには学びが必要ですので、詰込み型だけではなく、その辺も教えていく必要があると思います。</p> <p>心ゆたかに水俣は本当にいい資料で、水俣の子供たちはその積み重ねがあるので、その辺は先生方が見ていかなければならない部分かなと思います。</p>

	③ いじめ、虐待、不登校児童対策事業（誰もが楽しく学べる教育環境づくり）
福山 達郎 教育総務課指導主事	（配布資料をもとに説明） 教育総務課
赤司 和弘 教育総務課長	ご質問などございませんでしょうか。
堀 浄信委員	<p>スクールソーシャルワーカーが配置され、非常に効果が出ていると思います。自立支援連絡協議会と学校をどう結び付けていくか、そこが大事な視点です。福祉課も児童福祉法の改正に伴い、今年度から子ども家庭総合支援拠点に取り組んでいます。メンバーは自立支援の方と重複するところもありますが、コラボできるところがあるのかなと思います。</p> <p>国も子ども庁を作ろうとか言っていますが、流れとしてはいい方向だと思いますので、縦割りではなく横ぐしを刺していくことが大事です。</p> <p>それから、各学校に対して、自立支援事業としてこんなことをやっていますということが示せればと思いますが、その辺はどうですか。</p>
福山 達郎 教育総務課指導主事	<p>先日、夏休みに1回目の各部会を開催し、全体会も開催する予定でしたが、コロナの関係で部会のみとなっています。その際に出た意見として、各学校から部会に来ていただいておりますが、3つの部会に分ける際、一部の学校の先生だけが同じ部会に集中してしまうことがあるため、部会ごとの情報共有ができないかということでした。</p> <p>そこで、それぞれの部会を映像化して各学校に配布するという意見も出ましたので、今後改善していく必要があるようです。</p>
	④ 給食センターにおける食育・地産地消推進事業
岩下 一弘 学校給食センター 所長	（配布資料をもとに説明） 教育総務課
赤司 和弘 教育総務課長	ご質問などございませんでしょうか。
平尾 雅述委員	地場産物の提供可能生産者に関する情報提供が十分でないとありますが、具体的にはどういうことですか。
岩下 一弘 学校給食センター 所長	給食センターへの納入に関する生産者への意向調査について、直接、給食センターでやっていいものなのか、それとも農林水産課を通じて行うべきか、その辺が課題だと捉えています。
平尾 雅述委員	国の第3次食育基本計画における地場産材の活用目標30%は達成していても、県内他地域と比較して下位にあるとのことですが、本市としての目標はどれくらいですか。
岩下 一弘 学校給食センター 所長	県平均が56.1%ですので、そこまでもっていければいいなどは考えています。ただ、水俣の地域性、地理性として、水俣市は中山間地域ですので、生産規模が小さく、そのような農家が多く、鹿児島など他地域と比較したときに生産規模による価格差が出てしまうことはあるようです。そのあたりが地元産の使用率の低下にもつながっているのかなと思います。
本田 恵津子委員	同じような質問ですが、地場産食材の活用割合30%以上を目指すにあたり、他の地域では、JAの直売店から食材を買い取り、活用している事例があるとのことですが、水俣にはそのような大きな施設がないので、個人との

	交渉になるのでしょうか。
岩下 一弘 学校給食センター 所長	ご指摘の通りで、個人の生産者様から納入していただいております。 例えば八代市の場合は、生産規模が大きいですから、J Aが直接の窓口となり、そこから給食センターも数か所ありますので、各給食センターに納入するという形になっているようです。
本田 恵津子委員	水俣市には、J Aのような大きな直売所がなくても、地域ごとに生産者の組合があると思いますが、その組合ごとに交渉することはできないのですか。
岩下 一弘 学校給食センター 所長	農林水産課から、このような方々がいらっしゃると紹介していただき、打ち合わせを行ったこともありますので、ご指摘いただいた件も一つの方法だと思います。
本田 恵津子委員	やはり子どもたちには、地元の食材を美味しいなと思って食べてほしいと思います。
山田 誠次委員	私もこの件は気になっていました。毎年同じくらいの割合だったかと記憶していますが、給食で利用できる食材を水俣市全体でどれくらい生産されているのか、供給できる量として、例えばジャガイモだったら何トン生産しているのか、その辺の把握が必要です。 小規模生産農家が多ければ、他の市町村のように50%を地元産で賄うこと自体が、そもそも無理ではないかと思えます。 給食センターでの使用量の何%という考え方も大事かもしれませんが、水俣市の実産者の方々の生産量と比較して、供給割合がどれくらいなのかを見るべきかなと思います。 大変かもしれませんが、農林水産課と連携の上、市内全体の生産量と供給量が算出できれば、目標値も変わってくるのではないのでしょうか。 もし可能であれば、そういうご検討もよろしくお願いします。
平尾 雅述委員	地元という言葉を使うときは、水俣市だけでなく水俣芦北地域を指すのかなと思いますが、生活圏からすると出水市から芦北までとなりますよね。
岩下 一弘 学校給食センター 所長	数字を挙げていけばいろいろありますが、例えばコメについては、水俣芦北産の物を使っています。
赤司 和弘 教育総務課長	他に何かございませんか。
各委員	なし。
赤司 和弘 教育総務課長	それでは、最後のページの意見記入表に記入いただき、教育総務課まで提出ください。次回は、生涯学習課の説明になります。
4 その他	
1)	10月の行事予定について
赤司 和弘 教育総務課長	(配布資料をもとに説明) 教育総務課
小島泰治教育長	何かご質問はございますか。
平尾 雅述委員	修学旅行の日程はどうなってますか。
小島泰治教育長	今から、延期にするとか中止にするとか、あるいは行き先を変更するとか各学校での判断になります。第一中学校は延期となりました。行き先が沖縄でしたので。

梅下 彰 生涯学習課長	公民館が主催する地元教室について、昨年度はコロナで実施できませんでしたが、今年度は10月1日から令和4年3月までの予定で14講座実施の予定です。現時点で110名程度の申し込みが来ている状況です。
2)	その他
赤司 和弘 教育総務課長	報告第1号でのフッ化物洗口に関するお尋ねの件ですが、平成30年度が86%、令和元年度で85%程度となっております。
閉会宣言	午後2時30分